

公安委員会の開催概要

公安委員会は、令和6年12月20日（金）に開催された。

1 決裁事項

苦情申出書について

2 報告事項

(1) 令和6年度警察署留置施設実地監査の実施結果について

県警察から、警察署留置施設実地監査の実施結果に関する報告があった。

委員から、「報告を受けて、細部まで点検されていることがうかがえた。」「いざというときに備えて、各種訓練を推進していただきたい。」との発言があった。

(2) コンビニポリス制度について

県警察から、コンビニポリス制度に関する報告があった。

コンビニエンスストア各店舗ごとに「コンビニポリス」と呼ばれる担当警察官を指定し、連携強化を図り、各種犯罪抑止活動を推進するとのことであった。

委員から、「社会のインフラとなっているコンビニエンスストアと繋がりを深めていくことは治安維持の面からも大事だと思うので、今後も充実させていきたい。」「若者の利用客も多いので、若者が特殊詐欺等の被害に遭わないよう、引き続き連携を強化していただきたい。」との発言があった。

(3) 強盗傷人被疑者の逮捕について

県警察から、強盗傷人被疑者の逮捕に関する報告があった。

12月1日、知人男性を殴る等の暴行を加えて脾損傷等の傷害を負わせた上、男性から現金約15万円及び普通自動車等（時価合計85万円相当）を奪い取った強盗傷人事件が発生し、12月10日、被疑者2名を逮捕したとのことであった。

委員から、「県警察の組織的な捜査による逮捕であったと思う。」「これから年末年始を迎えるため、警察力を発揮して犯罪抑止に努めていただきたい。」との発言があった。

(4) 秋田空港不法侵入事案対応訓練の実施結果について

県警察から、秋田空港不法侵入事案対応訓練の実施結果に関する報告があった。

秋田空港制限区域内等における不法侵入事案の発生に備え、11月27日、秋田空港不法侵入事案対応訓練を実施し、秋田空港保安委員会の各機関が連携して対応手順を確認するなど、事案対処能力の向上を図ったとのことであった。

委員から、「関係機関と連携して、定期的に訓練を実施することは非常に大事なことでと思う。」「訓練の反省点を踏まえて、事案に備えていただきたい。」との発言があった。

(5) 令和6年「テロ対策推進・美の国あきたパートナーシップ」通常総会の開催結果について

県警察から、「テロ対策推進・美の国あきたパートナーシップ」通常総会の開催結果に関する報告があった。

テロの未然防止対策の強化を図ることを目的として、県内の官民が連携して設立した「テロ対策推進・美の国あきたパートナーシップ(平成30年設立・全34会員)」について、その連携した取組を更に強化・推進するため、12月5日、通常総会を開催したとのことであった。

委員から、「昨今の情勢から、様々な場面でテロ発生の危険性があると改めて感じた。」「関係機関と連携を深め、テロの未然防止対策を強化していただきたい。」との発言があった。